

PRIDE

小松川第二中学校 第1学年

令和7年2月7日(金)

【コマⅡ生になる】ということ 第6回 (不定期連載)

「信頼」——

元タレント・中居正広氏とフジテレビを巡る、この半月余りのマスコミ報道を見聞きするとき、それがどれほど大切なものか、改めて思い知らされます。

中居氏について言えば、かつてのジャニーズアイドル時代を経て、個人事務所を設立するまでの活躍。つい先日までの地歩を踏み固めるまで、どれほどの努力を重ねてきたことでしょう。テレビで見せる笑顔の裏には、余人には想像もできない苦労があったはずで

それなのに、昨年末からの週刊誌報道などをきっかけに、“たった一つの過ち”のせいでこれまで築いた地位の全てを、彼は失ってしまいました。今では自宅から外に出ることすらままならないとの情報も流れるほどです。

かたやフジテレビは、その“たった一つの過ち”への対処の仕方を誤ったと指摘されました。数多くのスポンサーからCM提供を断られて現在に至ります。4月からの新年度以降、予定していたスポンサー収入が見込めず、番組制作に大きな影響が出るだろうと言われています。

そして、さらに両者に共通しているのは、これが「本当に“たった一つの過ち”なのか？」との疑念を持たれていることです。

「他にもあったのではないか？」

「まだ隠していることがあるのではないか？」

そうした疑いの目が、今後しばらくは向けられることでしょう。

長年かけて積み上げてきたはずの「信頼」は、こうして一瞬にして崩れ落ちてしまうものなのです。

そして、それを再び取り戻すには、それまで以上の膨大な時間がかかるものなのです。並大抵のことではありません。

地震や洪水などの自然災害で町や村が失われるのは一瞬です。でも、それらの再建と復興の道のりがどれだけ長く果てしないことか……喩えとしては適切ではないかもしれませんが、「信頼」もそれと同じなのです。



鎌倉校外学習(先月20日(金))の前の週に、違反物の持ち込みが数件ありました。

実行委員がルールを考え、それをみんなで検討・承認して、班ごとの行動計画作りなどが始まったのです。

それなのに、当日を間近にひかえた時期の、そうした学年の頑張りを台無しにしかねない“大失敗”でした。

持ち込んだ人たちは、どんな気持ちでそんな愚かな過ちを犯したのでしょうか？

「バレなきゃ平気」「ちょっとくらいなら平気」でしょうか？

それとも、何も考えずに「いけないこと」との自覚もなくやってしまったのでしょうか？

普段の学校生活で平気で違反物を持ち込めるのだとしたら、その人たちは、多くの人の目から離れる鎌倉での班行動ではなおさらたやすく持ち込んでしまうことでしょう。

そんな思い違いをさせるわけにはいかないの、校外学習1週間前に当たる13日(金)、緊急の学年集会を開きました。

そして、「信頼」の大切さを強く訴えたのです。



コマⅡの校内には、数多くの掲示物が貼ってあります。

生徒たちが制作した大きな絵や様々な授業作品も展示してあります。

図書室前の廊下には貸出し用の本がいくつも並べられてあり、いつでも自由にさわれるようになっています。

給食室前にある給食のサンプルケース、その上には、食にまつわるフィギュアがいくつも載っています。

入学以来変わることのないこうした校内環境を、当たり前だとは思っていませんか？

他校で、こうしたことを当たり前のようにやれることは決して多くはありません。つまり、「当たり前」ではないのです。

掲示物をわざと破る人がいます。掲示物の人物の顔（目や鼻など）にわざと画鋏がびょうを刺す生徒がいます。

生徒作品に触れたり蹴ったり壊したりする生徒がいます。

廊下に置いてあるものを、黙って持ち去る生徒だっています。

そういう学校では、安心して掲示物を貼ったり作品を展示したりはできません。

でもコマⅡでは、それらが安心して掲示・展示できる環境を10年以上も維持しています。代々の先輩たち・卒業生たちが「信頼」関係を築き、大切に積み上げてきてくれたお蔭かげなのです。

こんな場面を想像してみてください。

朝、登校したら、玄関の下駄箱にあるはずの自分の上履きがない！——

昨日の下校時には間違いなく定位置に置いたはずの上履きが、玄関周辺のどこを探しても見つからない！——

あなたはやむを得ず、貸し出し用の上履きかスリッパで一日を過ごすことになります。でも、どんな心持ちでその日の生活を送るのでしょうか。

授業を受けていてもきつと上の空。「だれが隠したんだろう？」「だれの嫌がらせなんだろう？」「なんでこんな目に遭あうんだろう？」と、心の中は悶々もんもんとしたまま、不愉快ふゆかいと不機嫌ふきげんと不安とで笑顔を忘れた一日になるのではないですか？

周囲の人たちを疑いの目で見始め、必死に“犯人”捜しをしたくなるのではないですか？

そして、一度でもそんな思いをさせられたら、もう怖こわくて下駄箱に上履きを置いて帰ることはできなくなるでしょう。面倒でも毎日持ち帰ることになるでしょう。人によっては、翌日から登校すること自体を拒こぼむかもしれません。

これらに共通しているのが、「信頼」です。

生徒同士はもちろんのこと、生徒と先生たちとの間にだって「信頼」が必要です。

だれもが快適に安心して学校生活を送るためには、みんなが互いに努力を重ねて、「信頼」の強固な山を築き上げていく必要があるのです。

「信頼」のない学校など、どんな行事をやろうとも楽しくなるはずがありません。みんなが毎日、笑顔で登下校できる学校になれるはずがないのです。「人を見たら泥棒と思え」——互いを疑い、疑われる日常……そんな気持ちで過ごす学校になど、何の魅力もないと思いませんか？



コマⅡ生とは、普段の生活の中で丁寧に「信頼」を積み上げてきた生徒たちのことです。

「信頼」という先輩たちからの遺産を、大事に大事に磨き上げてきた生徒たちのことです。

そうした努力の上に、今のコマⅡがあります。そのありがたみを、どうか忘れないでもらいたい。

1年生諸君にも、正々堂々、歴代の先輩たちのように「信頼」を大切にすコマⅡ生を目指してもらいたいものです。

（先生たちも負けないように、生徒諸君やご家族の皆さんから「信頼」してもらえよう、これまで以上に力を尽くします。） □

来週の予定

日にち	曜日	内 容
2月10日	月	50分×6 ① 計算コンテスト 学年末考査・学習計画表 配布
11日	火	建国記念の日 【学年末考査 2週間前】
12日	水	45分×4 → 給食後 下校となります
13日	木	50分×6 避難訓練（昼休み）
14日	金	50分×6 ESAT-J（都中学校英語レベルキングテスト） ⑥ 職業体験フェスタ 事前指導
15日	土	土曜授業・学校公開 50分×3 ① 鎌倉校外学習 事後学習学年発表会（体育館）